

記者発表資料

技術力向上を目指し県・市町職員を対象に技術見学会を開催します！

県・市町職員の方々を対象に南九州西回り自動車道（^{あしきたいすみ}芦北出水道路）で採用している工法を紹介し、技術の共有、技術力の向上を図るものです。

1. 今回の技術見学会のポイント

○対象工事：^{めしまはし}女島橋（仮称）橋梁延長103mの橋桁を架ける工事

○工法のポイント：PC少数桁（セグメント）工法

- ・プレキャストセグメント桁橋において、コンクリートを高強度化することによって主桁間隔を広くとることで、使用する主桁本数を減らしコスト縮減を図ることができます。
- ・桁を工場で製作するため品質向上が図れます。

○技術見学会では現地での工法説明のほか、施工時の安全対策の説明を行います。

2. 参加予定者

^{くまもと}熊本県、^{やつしろ}八代市、^{あしきたまち}芦北町、^{つなぎまち}津奈木町、^{みなまた}水俣市（南九州西回り自動車道沿線市町）の職員の方 約20名

3. 開催日時

平成22年10月8日 14:00～15:00（予定）

4. 開催場所

南九州西回り自動車道の女島橋（仮称）

^{あしきたぐんあしきたまちゆのうら}葦北郡芦北町湯浦地先

※取材にあたっては、会場の駐車台数に限りがありますので、車でお越しの方は、別紙ー1に記入のうえ10月7日11時までにFAXにて送付願います。

※天候によっては、延期する場合がありますのでご了承下さい。

問い合わせ先：

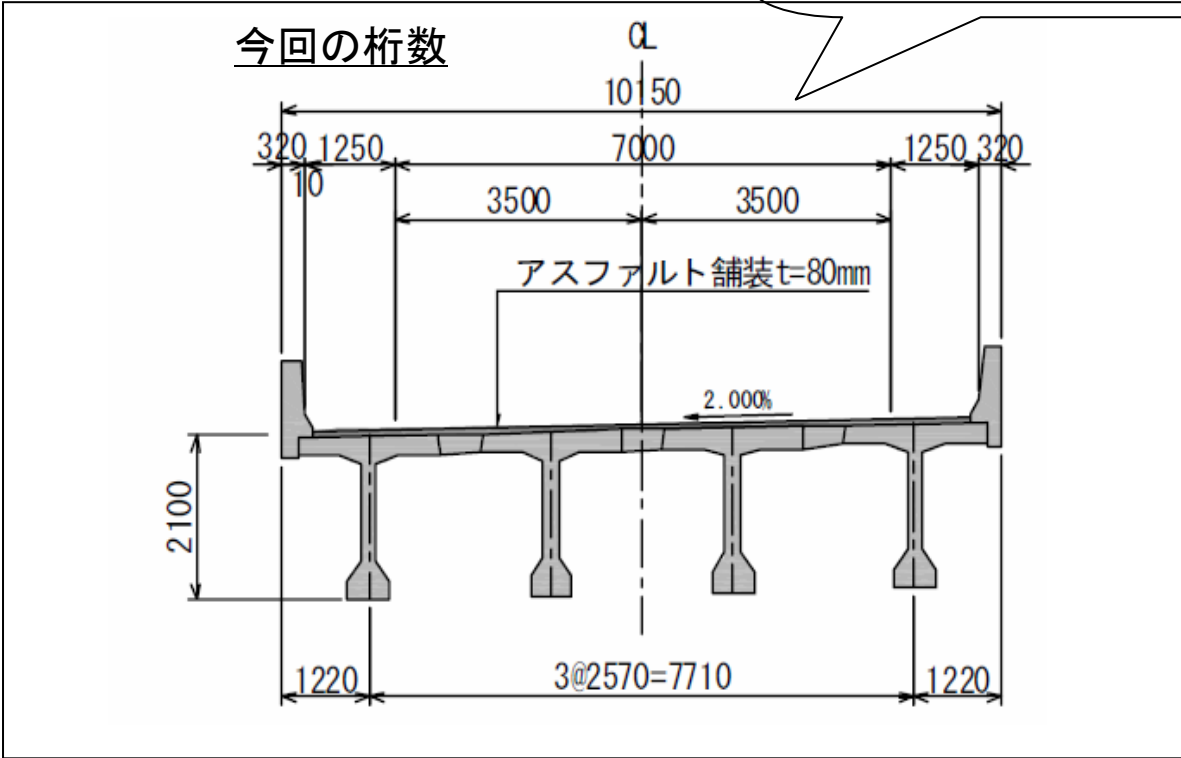
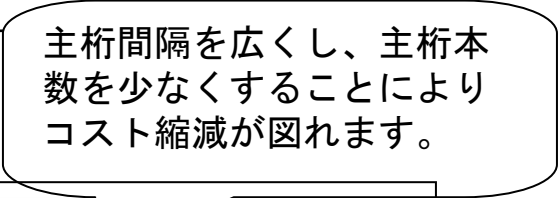
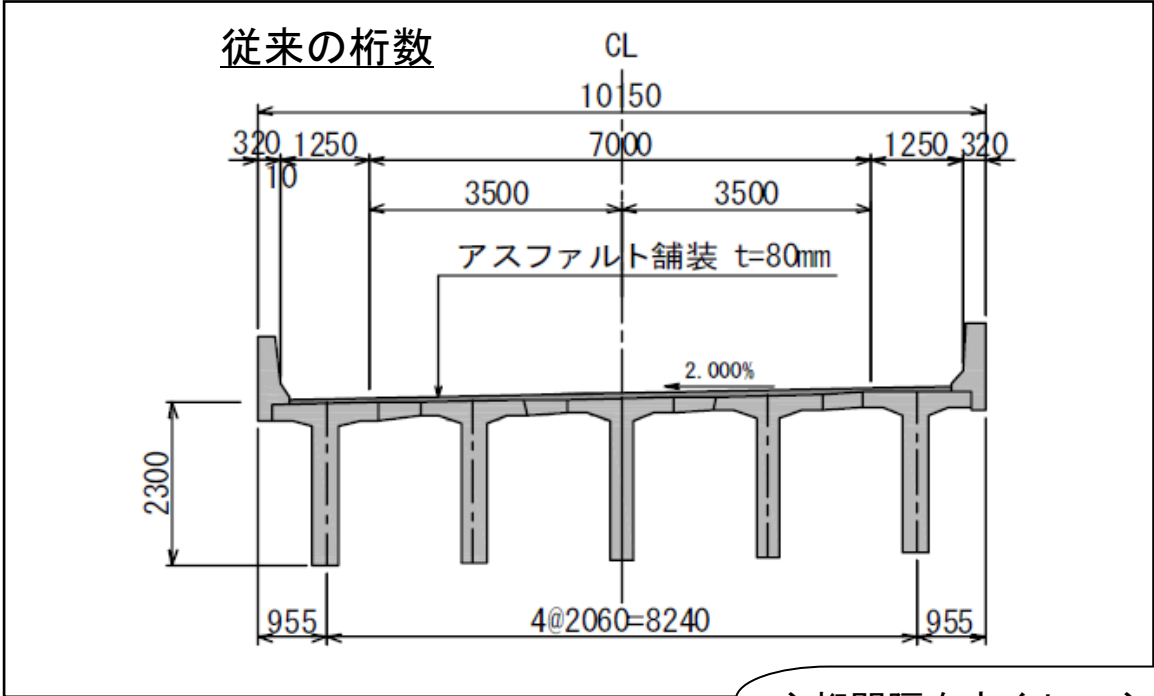
国土交通省九州地方整備局^{やつしろ}八代河川国道事務所

TEL：0965-32-4135（代）

副所長（道路）^{ふるぎ}古木 ^{しんいち}慎一（内線205）

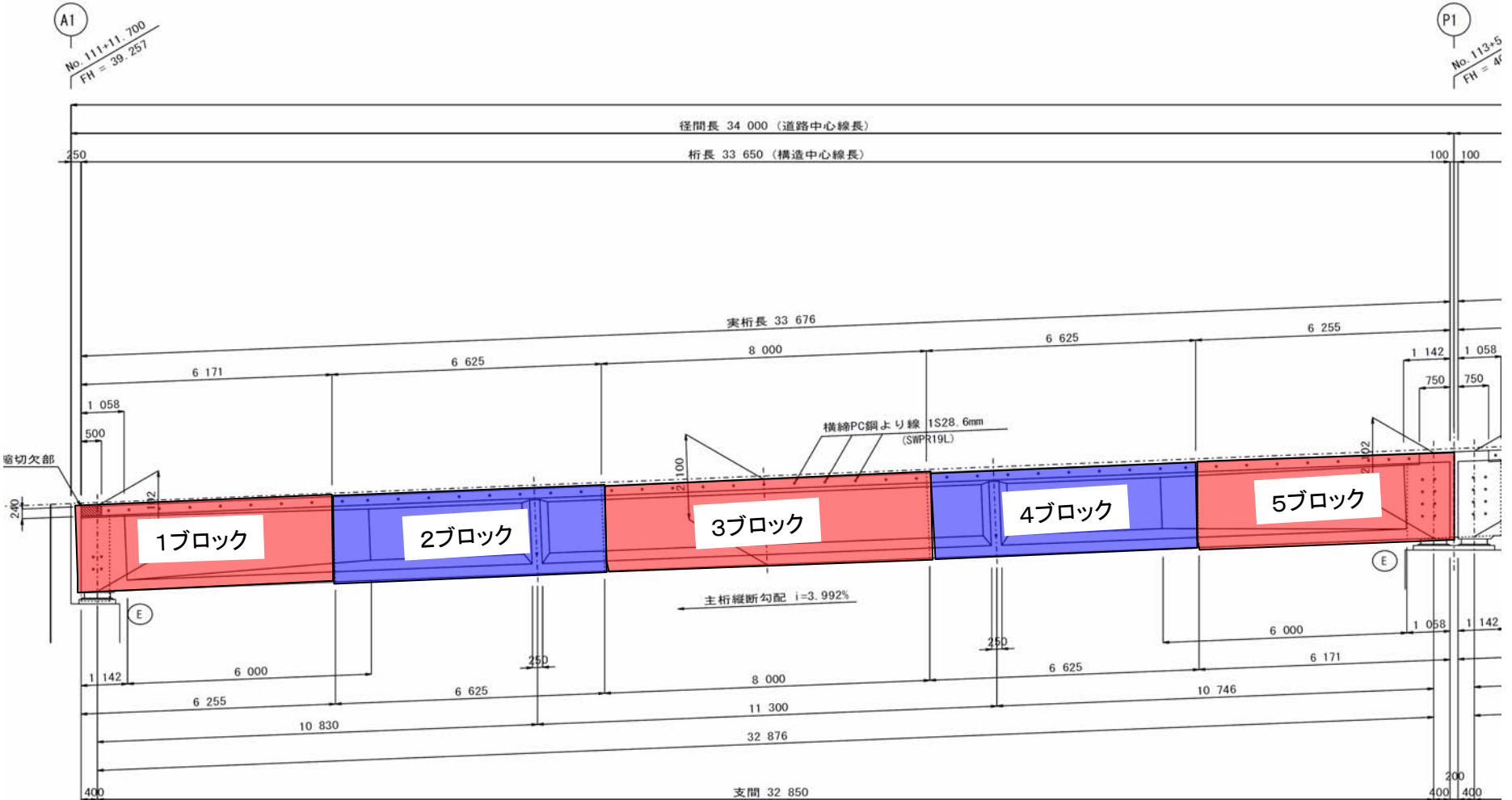
工務第二課長 ^{たけした}竹下 ^{たかひろ}卓宏（内線411）

PC少主桁工法について



セグメントについて

工場にてブロック毎に分割して製作した部材を運搬し、現場にて組み立てる工法です。
従来は分割をせずに製作を行っていました。



今回の架設方法と同じ工法による事例



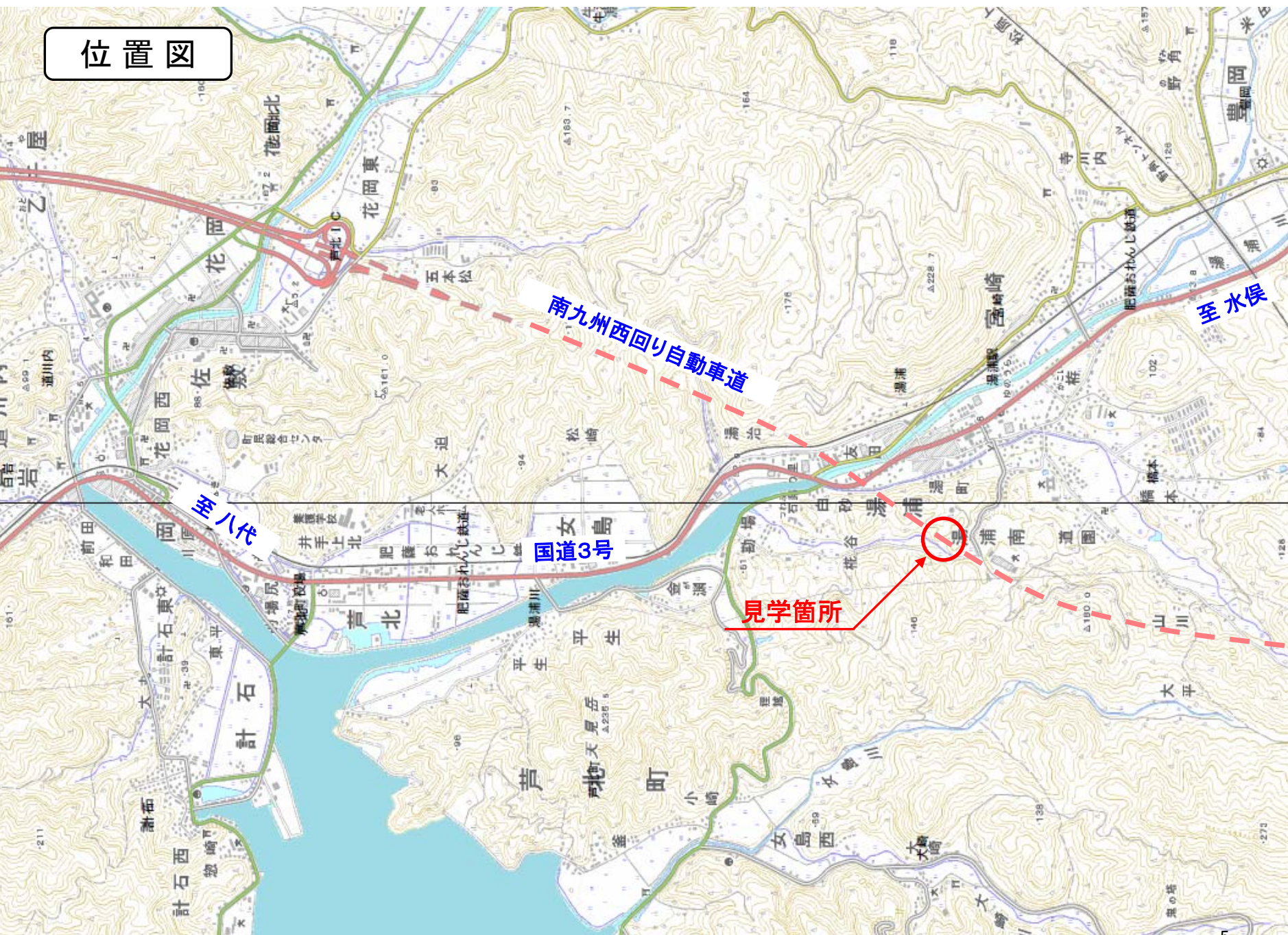
▲ 桁引出し



▲ 桁架設

この桁架設状況が見学できます。

位置図



経路図



別 紙 ー 1

平成 2 2 年 月 日

国土交通省 八代河川国道事務所
工務第 2 課 竹下、和田 宛
F A X 0 9 6 5 - 3 2 - 1 5 9 6

機 関 名	参加人数	車台数	代表者の連絡先
	名	台 車種	課名 氏名 T E L

(注) 手書き記入で結構です。